

やさい週間情報(第17号)

平成29年8月4日(金)

全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

| 事務所 | 主力地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|----------------------------|--|
| 東京 | 本県産 | A4L | 6,000~ | 6,000~ | - | 1本売り (2L・L) 498~398円 | 本県産中心に北海道産の販売。 消費地の気温も高いことから、ながいも需要は伸びており、2L級以下については1本売り用として荷動きが回復したことから、現状の入荷量では不足感が見られる。ただし、太物については引続き荷動きが鈍い状況。 |
| | | A3L | 6,000~ | 6,000~ | | | |
| | | A2L | 5,500~ | 5,500~ | | | |
| | | A L | 5,000~4,800 | 5,000~4,800 | | | |
| | | A M | 4,500~4,000 | 4,500~4,000 | | | |
| | | B4L | 5,200~5,000 | 5,200~5,000 | | | |
| | | B3L | 5,200~5,000 | 5,200~5,000 | | | |
| | | B2L | 4,700~4,500 | 4,700~4,500 | | | |
| | | B L | 4,300~ | 4,300~ | | | |
| | | B M | 4,000~ | 4,000~ | | | |
| | | C2L | 4,400~4,200 | 4,400~4,200 | | | |
| C L | 4,000~3,800 | 4,000~3,800 | | | | | |
| 名古屋 | 本県産 北海道産 | A4L | 6,200~6,000 | 6,200~6,000 | 若干 | 1本売り 598~498円 | 本県産・北海道産中心の販売となっている。 需要期を迎え売場も広がっているものの、カット売りの中心はC2L品中心であることから、企画から外れる上位等級品の荷動きは緩慢である。しかし、太物中心に価格を下げたことから荷動きは多少回復傾向にある。 今後は太物中心の企画提案を積極的に実施するとともに下旬以降消費宣伝会を実施し荷動きの回復に努めたい。 また、傷みが多くみられることから選果選別・品質管理の徹底をお願いしたい。 |
| | | A3L | 6,200~6,000 | 6,200~6,000 | | | |
| | | A2L | 6,000~5,500 | 6,000~5,500 | | | |
| | | A L | 5,200~5,000 | 5,200~5,000 | | | |
| | | A M | 4,500~4,200 | 4,500~4,200 | | | |
| | | B4L | 5,300~5,000 | 5,300~5,000 | | | |
| | | B3L | 5,300~5,000 | 5,300~5,000 | | | |
| | | B2L | 5,200~5,000 | 5,200~5,000 | | | |
| | | B L | 4,700~4,600 | 4,700~4,600 | | | |
| | | B M | 4,400~4,300 | 4,400~4,300 | | | |
| | | C2L | 4,600~4,500 | 4,600~4,500 | | | |
| C L | 4,200~4,000 | 4,200~4,000 | | | | | |

品名 ながいも No.2

| 事務所 | 主力地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-------------|------|-------------|-------------|--------|--|--|
| 大阪 | 本県産 北海道産 | A4L | 6,000～ | 6,000～ | | カット 78～98円/100g | 北海道産を中心に本県産の販売。 消費地で真夏日が続いていることと盆需要から、太物とM級以下の細物を中心に幾分荷動きは良化してきており、2L級・L級での1本売りの需要も徐々にではあるが出てきている。ただ、直荷の価格を下回る転送品は非常に多い状況が続いている。 来週からは盆期間に入り、入荷量は減少するものの、価格については回復しきらず同様の傾向が続く見込み。 |
| | | A3L | 6,000～ | 6,000～ | | | |
| | | A2L | 5,500～5,300 | 5,500～5,300 | | | |
| | | A L | 5,000～4,800 | 5,000～4,800 | | | |
| | | B4L | 5,000～ | 5,000～ | | | |
| | | B3L | 5,000～ | 5,000～ | | | |
| | | B2L | 4,700～4,500 | 4,700～4,500 | | | |
| | | B L | 4,300～ | 4,300～ | | | |
| | | C2L | 4,400～4,200 | 4,400～4,200 | | | |
| | | C L | 4,000～3,800 | 4,000～3,800 | | | |
| 九州 | 本県産 | A4L | 6,800～6,500 | 6,800～6,500 | | カット 100g 98～88円 | 本県・北海道産の流通量が少ない中、荷動きの回復が遅れていたが、先週頃からB・C品を中心に荷動きが回復傾向で推移している。 例年と比較すると、売価高の影響により量販店からの発注は多くはないが、お盆前後の数量確保の荷動きは出ている。 来週は、九州管内の出荷が週前半で終了することから、等階級によっては強めとなり、全般的に現在の価格を保ったまま推移する見込み。 |
| | | A3L | 6,800～6,500 | 6,800～6,500 | | | |
| | | A2L | 6,300～6,000 | 6,300～6,000 | | | |
| | | A L | 5,500～5,200 | 5,500～5,200 | | | |
| | | B4L | 5,800～5,500 | 5,800～5,500 | | | |
| | | B3L | 5,800～5,500 | 5,800～5,500 | | | |
| | | B2L | 5,300～5,000 | 5,300～5,000 | | | |
| | | B L | 4,800～4,500 | 4,800～4,500 | | | |
| | | C2L | 4,300～4,000 | 4,300～4,000 | | | |
| | | | | | | | |
| 東北 | 本県産 北海道産 | A4L | 6,000～ | 6,000～ | なし | 1本売り 480～円 カット 100g 84～78円 | 本県産中心の販売。 引続き、ながいもの需要期ではあるものの、売価高から末端の荷動きは鈍い。また、安価な転送品の案内も引続き多く、厳しい販売が続いている。 来週以降についても入荷量は少ないものの、荷動きが鈍く、仲卸在庫が多い中で、弱含み推移の見込み。 |
| | | A3L | 6,000～ | 6,000～ | | | |
| | | A2L | 5,200～ | 5,200～ | | | |
| | | A L | 5,000～ | 5,000～ | | | |
| | | B4L | 5,000～ | 5,000～ | | | |
| | | B3L | 5,000～ | 5,000～ | | | |
| | | B2L | 4,500～ | 4,500～ | | | |
| | | B L | 4,200～ | 4,200～ | | | |
| | | C2L | 4,200～ | 4,200～ | | | |
| | | C L | 4,000～3,800 | 4,000～3,800 | | | |

品名 に ん に く

| 事務所 | 主力産地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|--------------------|--|---|---|--------|--|--|
| 東京 | 本県産(生) 香川県産(乾燥) | A 2 L A L A M 秀 3 L 秀 2 L 秀 L | 2,200~2,000 2,000~1,800 1,800~ 1,600~1,500 1,600~1,500 1,400~1,200 | 2,200~2,000 2,000~1,800 1,800~ 1,600~1,500 1,600~1,500 1,400~1,200 | — | L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 ｽ ^ﾟ ｲ産 1 P 158~98 円 | 本県産と香川県産終盤の販売。 本県産の入荷はそれほど増えきらず、香川県産の出荷が終盤となっていることから、総体量は少なく引合いの強い状態が続いている。 来週以降本県産の乾燥品も徐々に増量となることから、本県産への売場の切替が進む見込み。香川県産についてはお盆前までの出荷となることから、引続き保合での販売見込み。 |
| 名古屋 | 本県産 | A 2 L A L A M B 2 L B L B M | 2,200~2,000 2,200~2,000 2,000~1,800 2,000~1,800 1,800 1,800 | 2,200~2,000 2,200~2,000 2,000~1,800 2,000~1,800 1,800 1,800 | なし | L 1 P 258~198 円 | 本県産中心の販売となっている。 L品主体の売場展開から、L品については引合いが強い状況となっている。2L・M品についても、流通量が少ないこともあり概ね安定した販売となっている。 盆休を控えており、入荷量も少ない見込みから価格は保合となる見通し。 |
| 大阪 | 本県産 | A 2 L A L A M | 2,300~2,000 2,200~2,000 2,000~1,800 | 2,300~2,000 2,200~2,000 2,000~1,800 | | L 1 P 298 円 | 本県産の生品の販売。 大玉の発生率が低い作柄を反映して、2L級の引合いは強いまま、堅調な販売で推移した。しかし、例年と比べて発生率の高いM級の引合いは他階級に比べると弱く、価格は弱含みで推移した。 来週についても、2L級では引続き堅調な販売となるが、M級では弱含み推移となる見込み。 |
| 東北 | 本県産 | (乾燥) A 2 L A L A M | 2,300~2,200 2,000~ 1,800~ | 2,200~ 2,000~ 1,800~ | なし | L 1 P 298 円 | 本県産中心の販売。 引続き、29年産乾燥品の入荷量が少なく28年産の在庫も少ないことから、市況は堅調な推移となっている。入荷比率の少なさから市況は2L中心の展開。 来週についても、入荷量の少ない乾燥品は保合での販売となる見込み。 |

品名 だいこん

| 事務所 | 主力産地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|---------------------|---|--|--|--------|-------------------------------------|--|
| 東京 | 本県産 北海道産 | A2L AL | 700～600 800～700 | 700～600 800～700 | — | 1本 198～178円 ハーフカット 98円 | <p>本県産、北海道産中心の販売となっている。</p> <p>北海道各産地が出揃っているが、気温の低さから抽苔が発生している。抽苔を避けるため、早めに収穫していることからLM中心の出荷となり、箱数が増えきらない状況。</p> <p>2L級の入荷が少ないことから、2L級の相場は若干の底上げとなっている。</p> <p>総体量は多くはないが、消費地の高温から軟腐等も散見されており、荷動きは芳しくない。</p> <p>来週についても、順調な入荷見込みであることから、相場は保合で推移する見込み。</p> |
| 名古屋 | 本県産 岐阜県産 北海道産 | A2L AL | 900～700 1,000～800 | 900～700 1,000～800 | | 1本売り 198～158円 | <p>本県産および北海道産中心の販売となっている。</p> <p>本県産については、作型の端境となっているうえ、北海道産についても入荷量は多くないことから概ね保合となった。</p> <p>来週については、引続き入荷量は多くない見込みとなっているうえ、盆休み前ということもあり、安定した販売が続く見込み。</p> |
| 東北 | 本県産 | 平場 A2L AL 高冷地 A2L AL | 800～700 800～700 1,000～900 1,200～1,100 | 800～700 800～700 1,000～900 1,200～1,100 | — | | <p>本県産中心の販売。</p> <p>東北市場については、本県産中心の販売となっている。、北海道産の出回り量はやや減少となったものの、依然として荷動きは鈍く、市況は保合推移となった。</p> <p>来週についても、入荷量は変わらない中、末端の荷動きは鈍く、市況は保合推移の見込み。</p> |

品名 こ か ぶ

| 事務所 | 主産地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-----|-----------------------|------------------------------------|------------------------------------|--------|-------|---|
| 東京 | 本県産 | A 2 L A L | 1,000～ 800 1,000～ 800 | 1,000～ 800 1,000～ 800 | | | <p>本県産中心の販売。</p> <p>先週までは播種の薄い時期から入荷量が少なく相場は底上げで推移した。今週に入ると、品種の切り替えが進み、入荷量は微増で推移したが、消費地では気温上昇による消費の減退、品質不安から荷動きは鈍い。</p> <p>来週については、入荷量はさらに増量する見込みだが、消費宣伝会を実施し、消費拡大に努める。</p> |
| 名古屋 | 本県産 | A 3 L 2 L | 700 700 | 750～ 700 700～ 700 | | | <p>本県産中心の販売となっている。</p> <p>入荷量が少ない状況が続いたうえ、企画の中心である3Lの比率が低かったことから、やや販売苦戦となった。</p> <p>来週についても、今週同様で2L比率が高い見込みとなっており、引続き弱めの販売が続く見通し。</p> |
| 大阪 | 本県産 | A 3 L A 2 L A L | 700～ 600 1,000～ 700 800～ 600 | 700～ 600 1,000～ 700 800～ 600 | | | <p>本県産中心の販売。</p> <p>他品目と同様、消費地での気温上昇に伴う消費の減退により荷動きは鈍い状況となっている。また、葉の黄変等の品質低下が見え始めており、価格は弱保合での推移となった。</p> <p>来週についても、同じ傾向は続く見込み。また、品質低下が目立ってきているため、産地での検品の徹底をお願いいたします。</p> |
| 東北 | 本県産 | A 2 L A L | 800～ 700 800～ 700 | 800～ 700 800～ 700 | | | <p>本県産中心の販売。</p> <p>引続き安定した入荷が続いているなかで、荷動きの鈍さから市況は弱保合推移となっている。</p> <p>来週についても入荷量は大きく変わらない見込みとなっており、弱保合で推移する見込み。東北市場についても、品質低下が散見されており、出荷時の検品の徹底をお願いしたい。</p> |

品名 トマト

| 事務所 | 主力地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-------------|-------------------|---|---|--------|-------|--|
| 東京 | 本県産 | A L A M A S | 1,200~1,000 1,200~1,000 1,200~1,000 | 1,200~1,000 1,200~1,000 1,200~1,000 | | | <p>東北産、北海道産中心の販売となっている。 総体量は多くはないが、量販店等の発注は少なく、末端の荷動きは良くない。 各産地、7月20日前後のピーク時と比較すると出荷量は少ない状況で推移している。来週には各産地とも多少は出荷量も微増傾向となる見込み。 7月下旬から都内を中心に販促活動を強化しており、今後も引続き実施することで消費の拡大に努めていく。</p> |
| 名古屋 | 本県産 岐阜県産 | A L A M | 1,000 1,000 | 1,000 1,000 | | | <p>本県産・岐阜県産中心の販売となっている。 やさい全般に販売環境が良くない中、好天から岐阜県産を中心に潤沢な入荷が続いており、流通在庫も多くなっていることから、厳しい販売となった。 来週についても、引続き潤沢な入荷が見込まれることから弱含みでの販売が見込まれる。</p> |

品名 ミニトマト

| 事務所 | 主力地 | 主力等級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-----|--------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------|-------|---|
| 東京 | 本県産 | A L A M 3Kバラ | 110~ 100 130~ 120 1,600~1,500 | 110~ 100 130~ 120 1,600~1,500 | | | <p>東北産、北海道産中心の販売。 今週については、北海道産、東北各産地は増量傾向となった。量販店でも月替わり特売を組んだ部分は一時的に荷動きが良かった。しかし、給食等の業務需要が減退していることから、全体的な発注は少なく販売苦戦となった。 次週について、価格は弱含みの見込みだが、大玉同様に量販店での消費宣伝会を企画し、消費の拡大に努める。</p> |

品名 きゅうり

| 事務所 | 主産地 | 主等力級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-----|------|-------------|-------------|--------|-------|--|
| 東京 | 本県産 | Aコン | 1,500~1,300 | 1,400~1,200 | | | <p>東北各県産中心の販売となっている。</p> <p>今週前半は本県産はじめ各東北産の出荷量が平年より少ない状況から、相場は保合で推移した。しかし、来週からは数量増が見込まれることから、週後半は下げ基調で推移した。</p> <p>来週については東北産各産地ともに増量することから、相場は弱含みでの販売となる見込み。</p> |

品名 にんじん No. 1

| 事務所 | 主産地 | 主等力級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|-------------|---------------|----------------------------------|----------------------------------|--------|----------------------------|---|
| 名古屋 | 本県産 北海道産 | 2 L L M | 300~ 200 300~ 200 300~ 200 | 300~ 200 300~ 200 300~ 200 | 多い | L 3 P 158 円 M 3 P 128 円 | <p>本県産・北海道産中心の販売となっている。</p> <p>本県産については、終盤となったものの出荷量が多かったうえ、品質低下が目立ち大変厳しい販売となった。</p> <p>北海道産が日々増量となり、末端の売場も切り替わりつつある中、本県産のまとまった出荷が続き、品質面の懸念もあり価格は大幅に下落した。</p> <p>本県産は今週いっぱいではほぼ終了となるが、当面は他県産も含めて現在の厳しい状況が続く見込み。</p> |
| 東北 | 本県産 | A L A M | 500~300 500~400 | 500~300 500~400 | | A M 3P/158 円 | <p>本県・北海道産の販売。</p> <p>本県産の潤沢な入荷と、北海道産の入荷についても増量基調で入荷しており、市況は弱保合推移。</p> <p>来週については、本県産の入荷はほぼ終了となるものの、状況は変わらず厳しい販売が続く予想。</p> |

品名 ばれいしょNo. 1

| 事務所 | 主力地 | 主力級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫状況 | 小売り状況 | 販売状況 |
|-----|--------------------|---|---|---|--------|-------|---|
| 東京 | 本県産 関東近在産 | メイン A 2 L A L A M | 1,200~1,000 1,000~ 800~ 600 | 1,000~ 1,000~ 800~ 600 | | | <p>本県産中心の販売。 関東近在産は終盤で数量は減っているものの、本県産および道南産の入荷が増えている。学校給食の需要も無くなったうえに消費地の高温から野菜全般に厳しい販売状況が続いているため、馬鈴薯についても販売苦戦となっており、荷動きは鈍い状態が続いている。</p> <p>来週についても、引続き潤沢な入荷が見込まれるため、相場については下げ基調で推移する見込み。</p> <p>着荷時点での品質不良が散見されているため、産地においては風乾と選別の徹底をお願いします。</p> |
| 名古屋 | 本県産 静岡産 北海道産 | A 2 L A L A 2 L A L | メーク 1,000 1,000 きたあかり 1,100~1,000 1,100~1,000 | メーク 1,000 1,000 きたあかり 1,100~1,000 1,100~1,000 | 多い | | <p>本県産・北海道産中心の販売となっている。 消費地の気温高により末端消費が鈍いうえ、やさい全般の不振から特売等の企画も少なく、荷動きの鈍い販売が続いている。</p> <p>特に丸系については、週後半北海道産の入荷増もあり、下げ基調での販売となった。</p> <p>来週については、本県産は減少傾向が見込まれるものの、これまで同様に末端消費が鈍い状況のうえ、売場も限られていることから、弱保合での販売が続く見込み。</p> |
| 大阪 | 北海道産 本県産 | メイン A 2 L A L A M 丸系 A 2 L A L A M | 1,200~1,000 1,200~1,000 1,000~ 800 1,500~ 1,500~1,300 800~ | 1,200~1,000 1,200~1,000 1,000~ 800 1,500~ 1,500~1,300 800~ | | | <p>北海道産・本県産の販売。 前段産地が終了したことと、北海道産は道南地区からの出荷のみであるため、販売の中心は本県産になっている。しかし、消費地での連日の暑さから加熱商材全般で荷動きは悪く、流通在庫の解消には至っていない。</p> <p>来週についても荷動きは回復しきらず、北海道産が盆前後から入荷が増える予定となっているため、価格は弱保合での推移となる見込み。</p> |

品名 ば れ い し ょ N o . 2

| 事務所 | 主 産 地 | 主 力 級 等 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫 状 況 | 小売り 状 況 | 販 売 状 況 |
|-----|-------|---------------------|---|---|-------------|------------|--|
| 九 州 | 本県産 | A 2 L A L A M | 1,300~1,200 1,200~1,100 1,000~900 | 1,300~1,100 1,200~1,000 1,000~800 | | | 九州管内が連日 35 度以上の猛暑日が続いており、煮炊きする品目の荷動きが非常に鈍くなっている。 来週はお盆前の週となるが、流通在庫の多さから荷動きの鈍さは変わらないと思われ、お盆前後のばれいしょの売場作りを優先した価格帯で、荷動きの回復を図る。 |

品名 ピ ー マ ン

| 事務所 | 主 産 地 | 主 力 級 等 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫 状 況 | 小売り 状 況 | 販 売 状 況 |
|-----|-----------------------------|--------------------------------|---|-------------------------------|-------------|------------|--|
| 東 京 | 関東近在産 本 県 産 | A L 袋 | 1,100~1,000 1,300~1,200 60~55 | 1,000~ 1,200~ 55~45 | | | 東北各産地中心の販売。 東北各県産の出荷は予想よりも多くなく、総体量もそれほど多くなかったことから、今週については保合での推移となった。 来週以降、各産地潤沢な入荷となることが見込まれ、次週も下げ基調の相場展開となる見込み。 |
| 大 阪 | 本 県 産 福 島 県 産 兵 庫 県 産 | バラ A L 150g 袋 A L | 1,300~1,200 60~ | 1,300~1,200 60~ | | | 本県産中心に福島県産・兵庫県産の販売。 盆需要により袋を中心に荷動きは幾分回復したものの、量販店等での手当てがついたことから、入荷量はそれほど多くないものの、荷動きは鈍い状況に戻りつつある。 来週についても、同様の傾向が続く見込み。また、量は少ないものの赤果の混入が見られているため、産地での検品等の徹底をお願いいたします。 |
| 東 北 | 本 県 産 東 北 産 | バラ A L 袋 A L | 1,200~ 70~60 | 1,200~ 70~60 | | | 本県産・東北産の販売となっている。 東北産地の増量が鈍く、本県産についても夜温の低さから、入荷量は微増に留まっており市況は、保合推移となっている。 来週については、気温次第だが東北産地の入荷量は増量に伴い、市況は弱含み推移の見込み。 |

品名 露 地 ね ぎ

| 事務所 | 主 力 産 地 | 主 力 等 級 | 現在の価格 | 来週の予想価格 | 市場在庫 状 況 | 小 売 り 状 況 | 販 売 状 況 |
|-----|---------|---------|-------------|-------------|----------|-----------|--|
| 東 京 | 本 県 産 | A 2 L | 1,800~1,500 | 1,600~1,400 | | | <p>関東近在産、東北各産地中心の販売。 各産地が出揃い、徐々に総体量も増えつつあるものの、各東北産地が太物中心の入荷となっている中で、業務需要の停滞から2L級中心にやや下げ基調の展開となっている。品質については本県産が良好であるため、本県産への引合いは強まっている。</p> <p>来週以降、さらに東北各産地の入荷も増量することから、L級についても価格を下げながらの販売となるが、産地切替をスムーズに行い、売場の確保に努める。</p> |
| | | A L | 1,800~1,600 | 1,800~1,600 | | | |
| | 関東近在産 | A L | 1,200 | 1,200 | | | |